

## 令和4年度第2回青森市健康福祉審議会高齢者福祉専門分科会 会議概要

**開催日時** 令和4年11月1日(火) 14:00~15:00

**開催場所** 青森市福祉増進センター(しあわせプラザ) 3階 大会議室

**出席委員** 村上 秀一委員、天内 勇委員、今 栄利子委員、  
齋藤 慶吾委員、三浦 裕委員、村岡 真由美委員、 <<計6名>>

**欠席委員** 1名

**事務局** 福祉部長 福井 直文、福祉部次長 加福 拓志、  
介護保険課長 田澤 康治、高齢者支援課長 高野 雅子、  
高齢者支援課基幹型地域包括支援センター所長 田中 牧子、  
介護保険課主幹 今 裕之、介護保険課主幹 三浦 一志、  
介護保険課主幹 須藤 隆之、高齢者支援課主幹 沼宮内 陽一郎、  
高齢者支援課主幹 白取 和子  
<<計10名>>

**会議次第**

- 1 開 会
- 2 福祉部長あいさつ
- 3 議 事
  - (1) 令和3年度の介護保険事業の状況について
  - (2) 青森市高齢者福祉・介護保険事業計画第9期計画について
    - ①介護予防・日常生活圏域ニーズ調査について
    - ②在宅介護実態調査について
- 4 その他
- 5 閉 会

## **議事（１）令和３年度の介護保険事業の状況について**

事務局から、資料１のとおり、令和３年度の介護保険事業の状況について説明があった。

### **意見、質疑応答**

#### ○出席委員

意見なし

## **議事（２）青森市高齢者福祉・介護保険事業計画第９期計画について**

### **①介護予防・日常生活圏域ニーズ調査について**

事務局から、資料２～６のとおり、介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の概要並びに設問及びその意図等について説明があった。

### **意見、質疑応答**

#### ○委員

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の調査票について大変分かりやすい表現と見やすさを感じる。過去の実績で、実際に調査票が手元に届いた方からの問い合わせ件数がどの程度あったのかお聞きしたい。

資料２のそれぞれの圏域に関して調査対象者数もバランスよく示しているので大変よいと思う。

#### ○事務局

前回の問い合わせ件数の実績は把握していないが、調査票の最後にある自由記載欄には調査票に関するさまざまな御意見をいただいている。計画に活用してほしいことや分量が少し多いというような御意見をいただいている。

#### ○委員

資料５の６５歳以上の調査票について、前半の設問はとても簡潔で、選択肢が「はい」「いいえ」と分かりやすくチェックしやすいが、問９では選択肢が５つあり、「よく知っている」「大体知っている」など高齢者の方はすごく迷うと思う。これは独自で作った設問だが、調査結果に差があるか確認したい。

#### ○事務局

例えば包括支援センターのことを知っていただきたいという思いから項目が増えてしまう場合があるが、回答する方はそれぞれの目線で回答していただいているという印象があり、設問によりすごく回答数が減ったということはそれほどなかったように感じている。

○委員

高齢者の方に調査票が届くと、誰かが聞き取りをしながら一緒に回答しなければいけない方もおり、回答が難しく、説明する側も悩むと少し感じた。

○委員

相当簡潔にするように努力していただいたという印象がある。設問についても高齢者の方が答えやすいような聞き方というのはすごく難しいところがあると思うが、いろいろ工夫していく中でどうにかここまで収まったように受け止めている。個人的には問7の「あなたは、現在どの程度幸せですか」という必須の設問ではあるが、0点から10点というのはすごく難しいと思う。

○委員

高齢者福祉については非常に範囲も広く、行政も大変だと思う。

田舎だから人間関係が濃密かといえばそうでもない。

私たちは老人クラブの組織として米寿になればお祝いし、90歳になるとまたお祝いをしているが、いまいちダイレクトにその方たちに伝えていないのではないかと思う。生きている人がどうやって生きていることに誇りや喜びを持てるのか教えていただけたらと思う。

○委員

資料5の調査票14ページの「お酒は飲みますか」、「タバコは吸っていますか」という設問がある。90歳、100歳の方に酒とタバコについて聞いてみるとタバコを吸っているから、酒を飲んでいるから会話ができて、認知症も進行せずあまり人の世話にならないで生活できる、そういう方もいると思う。

夫婦で毎日のように口喧嘩している方々というのは本当に元気で、誤嚥も肺炎も起こらない。

やはり大声を出すというのは非常に重要である。会話は本当に必要なんだと思い高齢者の方々を見るようにしている。青森市と一緒にこの辺を大事にしながらやっていければと思う。

## **議事（2）青森市高齢者福祉・介護保険事業計画第9期計画について**

### **②在宅介護実態調査について**

事務局から、資料7～資料9のとおり、在宅介護実態調査の概要並びに設問及びその意図等について説明があった。

#### **意見、質疑応答**

○委員

介護離職を無くしていくためにはということだが、令和3年1月頃から介護休暇の取り方が変わり、時間単位で取れるようになったと思う。市としてそのような制度の周知というのが必要だと思う。